

林学特別実験 (8単位)

担当者氏名 佐藤孝吉・中村幸人・武生雅明・山崎晃司・福永健司・上原 巖・菅原 泉・今富裕樹・大林宏也・江口文陽・宮林茂幸・矢口行雄

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

森林の保全・育成・活用と、林産物の高度有効利用を図り、自然循環型の社会形成と人類の持続的発展に役立てる研究・教育を行なう。その教育目標のために森林環境保全、森林資源生産、森林資源利用、森林分化情報に関する4つの専修において、学生に研究題目を課し、特別実験を行う。実験は課題に応じて7号館実験室、奥多摩演習林などを利用する。課題に適した材料を選択し、適切な調査方法、適確な実験機器の操作、精度高い解析等を行い、論文を作成する。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

| | | | |
|------|--------|-------|-------|
| 造林学 | 治山・緑化学 | 林業経営学 | 林業経済学 |
| 木材工学 | 林産化学 | 森林生態学 | 森林政策学 |

◆授業の進行等について

| | テーマ | 内容 | 準備学習(予習復習)等の内容と分量 |
|--------------|--|---|--|
| 1 ～ 12 | 森林生態学分野 治山・緑化学分野 造林学分野 林業工学分野 木材工学分野 林産化学分野 林業経営学分野 森林政策学分野 | 森林環境保全, 森林資源生産, 森林資源利用, 森林分化情報の専修において研究分野の専門性に特化した、あるいは横断的な研究課題に沿って進める。 | 研究課題の達成のために、研究課題に適した材料、調査方法、調査地、調査時期等を、指導教授との相談の上、早めに決める。実験機器の操作を安全かつ正確に行い、精度の高いデータを収集するとともに、解析等を適確に行う。課題に必要な文献調査、教員との論議、学会への参加等を行うこと。 |

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)
指導教授により、適宜、周知する。

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)
指導教授により、適宜、周知する。

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

修士論文の作成状況により、評価する。

◆オフィスアワー

指導教授により、適宜、周知する。

◆その他受講上の注意事項

独創性のある研究課題に取り組むこと